



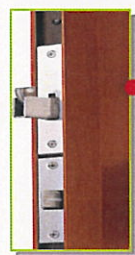
ガラスドア(低層住宅用)

主として3階建て以下の木造住宅及び工業化住宅(プレハブなど)の勝手口などの出入口として使用されています。アルミニウム製、樹脂製などがあり、バリエーションとして片開きがあります。ガラスの代わりにアルミニウム製、鋼製、ステンレス製のパネルを入れることもできます。

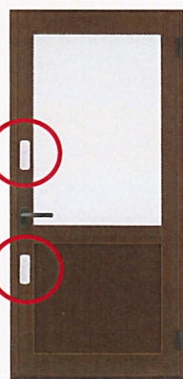
ガラスドアの概要

・主錠(CP錠)と補助錠の2点以上拘束。

主錠(鎌錠)



補助錠



・錠のラベル貼付



錠フロント部の例



CPマークの刻印

CPラベル貼付例

・ドア内部の反吊元側上部に貼付

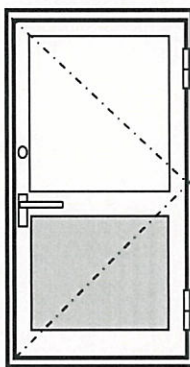
メーカー名
商品名



ガラスが侵入可能な寸法の場合は防犯ガラス又は防犯フィルムを使用する必要があります。(CP製品)

ガラスドアのバリエーション

片開きドア



【抵抗時間】

侵入者がピッキングやドア錠のこじ破りなどの行為を開始してから建物内部に侵入が可能になるまでの時間を「抵抗時間」と呼び、各商品ごとに定められた試験を行い、抵抗時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品」(CP製品)として目録公表されています。

※ ご注意

CP製品は、客観的に評価された防犯性能を有する製品ですが、侵入を完全に防ぐものではありません。従って、侵入犯罪による物品の損害も同様に損害賠償の対象とはなりません。